大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550	大阪市西区千代崎３丁目南２－37	電話 大　阪 06 (586)1122
南部事業本部	〒590	堺市住吉橋町２－２－19	電話 　堺 0722(38)1131
和歌山支社	〒640	和歌山市本町１－５	電話 和歌山 0734(31)2481
北東部事業本部	〒578	東大阪市稲葉２－３－17	電話 河　内 0729(62)1131
北部事業所	〒569	高槻市藤の里町39－６	電話 高　槻 0726(71)0361
奈良支社	〒631	奈良市学園北２－４－１	電話 奈　良 0742(44)1111
兵庫事業本部	〒650	神戸市中央区東川崎町１－８－２	電話 神　戸 078(360)3100
姫路支社	〒670	姫路市神屋町４－８	電話 姫　路 0792(85)2221
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町６－57	電話 豊　岡 0796(23)2221
京滋事業本部	〒600	京都市下京区中堂寺粟田町１	電話 京　都 075(311)7381
滋賀支社	〒525	草津市西大路町５－34	電話 草　津 0775(62)5311
滋賀東支社	〒522	彦根市大東町12－11	電話 彦　根 0749(22)3131
長浜営業センター	〒526	長浜市南呉服町３－４	電話 長　浜 0749(62)7171
本　　　社	〒541	大阪市中央区平野町４－１－２	電話 大　阪 06 (202)2221

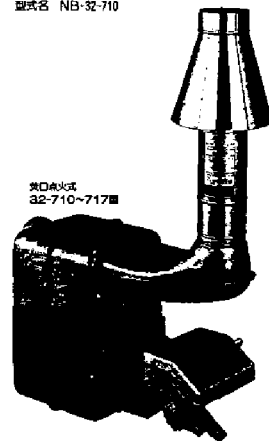
大阪ガス株式会社

おねがい

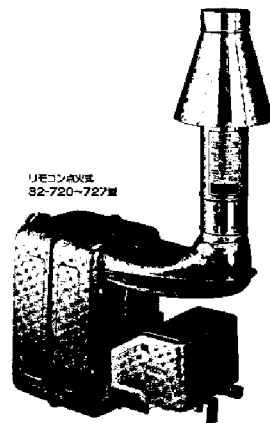
ガスくさいときは、ガス栓を閉め、窓を全開にして（火気に注意して）、
大阪ガス、もしくはサービスショップにご連絡下さい。

0908・500

ガスふろがま

32-710,711,712,713,714,715,716,717,718型
32-720,721,722,723,724,725,726,727,728型

型式名 NB-32-710

焚口点火式
32-710~717型

型式名 NB-32-720

リモコン点火式
32-720~727型

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みになり十分に理解したうえで、正しくお使いください。別添の保証書とともに、この「取扱説明書」をいつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。
なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。

大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスふろがまを、お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
また紛失された場合は、お買上げの販売店またはもよりの大阪ガスまでご連絡ください。

もくじ

警告表示の説明

☆ご使用前に「必ずお守りください」の項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」、「警告」、「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
●絵表示について次のような意味があります。

⚠	一般的な危険・警告・注意	🚫	触れるな
🚫	一般的な禁止	🚫	分解禁止
🚫	火気禁止	❗	必ず行う

☆本文の説明には上記の警告表示（絵表示）以外に▶表示を使用しています。
この▶表示は注意事項を守らなかった場合に起こりうる現象を表しています。
よくお読みのうえ、正しくお使いください。

必ずお守りください

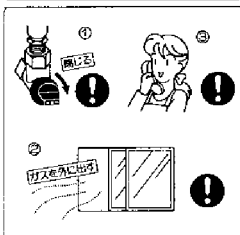
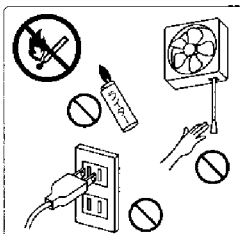
⚠危　険

■ガス漏れ時の処置

ガス漏れに気づいたときは、下記の処置（①～③）を行い、
大阪ガスの処置が終わるまでの間

- 火をつけない。
- 電気機器（換気扇など）のスイッチの入・切をしない。
- 電源プラグの抜き差しをしない。

火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。
②窓や戸を開けガスを外へ出す。
③販売店またはもよりの大阪ガスへ連絡する。

■換気注意

- 換気口・給気口は常に確保し、物などでふさがない。
- 機器を使用の際は室内の換気扇を使用しない。

排気ガスが室内に入り、一酸化炭素中毒の原因になります。

■排気筒の定期点検

- 排気筒の接続部や、排気トップが外れていたり、
  鳥の巣やすすでつまっていないか定期的に点検する。

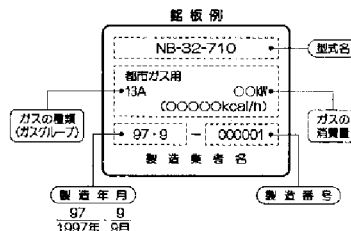
排気ガスが室内にもれて、一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠警　告

■使用ガスについて

- 必ず銘板（釜の正面左側に貼付）に表示してあるガス（ガスグループ）を使用する。

表示のガス（ガスグループ）と一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。

- わからない場合はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。
- 転居された時も、ガス(ガスグループ)が一致していることを必ずお確かめください。

■機器の設置について

- 機器の設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、
  安全な位置に正しく設置して使用する。
- この機器はねじ接続です。接続は配管技能者が行う必要がありますので、
  お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。
- この機器は屋内設置形です。屋外（含：チャンバー）に設置されていないことを確認してください。

風により炎が機器の外にあふれて火災の恐れがあります。
また、雨水の侵入や炎が風にあおられて故障の原因となります。

■分解禁止

- 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。

異常作動して、故障やけが等、事故の原因となります。

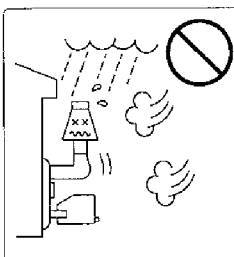
⚠ 警　告

■屋内用ガス機器

●このふろがまは屋内設置形です。屋外（含：チャンバー）には設置しない。

風により炎が機器の外にあふれて火災の恐れがあります。

屋外に設置する場合は、屋外設置型ふろがま（31-220型シリーズ）をご使用ください。

●又、このふろがまは浴室外設置型ですから、浴室内では使用できません。たき口が必ず浴室外に設置されていることを確認してください。

■火災予防

●ガソリン、ベンジン、灯油、接着剤など、引火性の危険物を扱う場所には設置しない。

●機器および排気筒の周囲には燃えやすい物（紙、洗濯物、ビニール袋など）を置かない。

火災の原因になります。

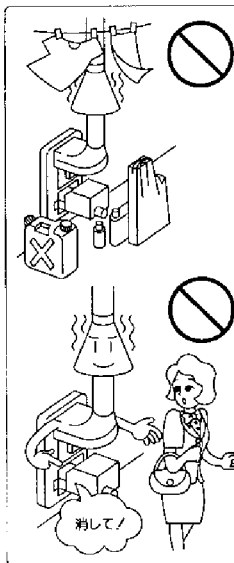
●設置の際、壁などの可燃物との離隔距離を必ずとる。（詳しくは設置工事説明書をお読みください。）

●機器の近辺でスプレー、ベンジン、ガソリンなど引火のおそれのあるものを使用しない。

●機器の周辺にスプレー缶をおかない。

熱でスプレー缶の圧力があがり爆発するおそれがあります。

●火をつけたまま就寝や外出をしない。

火災の原因になります。

必ずお守りください

⚠ 警　告

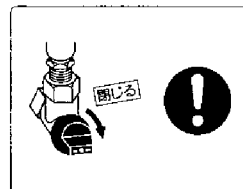
■異常時・緊急時の処理

●使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられた時は、あわてずに次の手順に従って処置する。

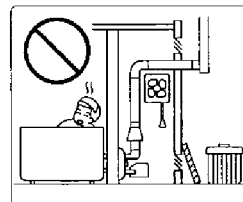
①機器の使用をやめる。

②ガス栓を閉じる。

③20ページの「故障かな？と思ったら」の項に従い処理する。

●地震、火災などの緊急の場合は、あわてずに消火し、ガス栓を閉じる。

■換気に注意

●使用中は、お部屋の換気口・給気口は常に開けて、物などでふさがない。

一酸化炭素中毒の原因になります。

■使用上の注意

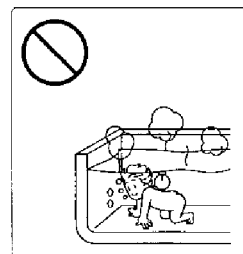
●上下浴そう循環口をふさがない。

思わぬ事故の原因や機器の故障の原因になります。

●おふろを沸かしている時に、お子さまを浴室で遊ばせない。

●浴そう循環口付近に潜ったりしない。
特に小さなお子さまのいるご家庭では注意する。

思わぬ事故の原因になります。

⚠ 注　意

■本機の用途について

●この機器は、ふろの沸かしあげおよび追いだき以外には使用しない。

思わぬ事故の原因や機器の故障の原因になります。

■やけどに注意

●使用中や使用直後は、ふろがまの差し込み部、逆風止めおよび二次排気筒は高温になっているのでさわったりしない。
特に小さなお子様のいるご家庭では注意する。

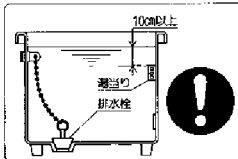
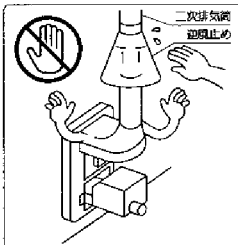
やけどの恐れがあります。

●沸かしあげ中や沸かしあげ後は浴そう水の上部と下部では相当の温度差があるため入浴時には十分かきまぜて湯温を確かめてから入る。

やけどの恐れがあります。

■使用上の注意

●ふろを沸かすときや追いだきをするときは、浴そうの水位が湯当りより上にあることを確認する。

火災・空だきによる機器の故障や浴そうの損傷の原因となります。

お 願 い

■ガス事故防止

●使用時の点火および使用後の消火を必ず確かめる。
●使用中もときどき正常に燃焼していることを確かめる。
●外出や就寝の際には消火を確かめ、ガス栓を閉じる。

■市販の補助用具について

●この機器専用の付属品あるいは指定のもの以外は使用しない。
●市販の湯冷め防止器などを使用しない。

■業務用としての使用厳禁

●本機器は家庭用ですので業務用として使用しない。著しく寿命が縮まります。

■特監法対象機器

●このふろがまの設置工事及び変更工事は、法律（特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律）に基づいて行い、工事完了後機器本体に法定の表示ラベルを貼り付けることになっておりますので確認してください。

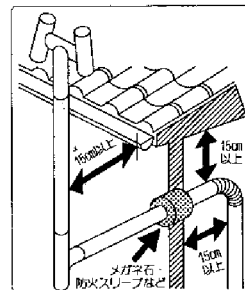
9cm × 5cm

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示		
工事事業者の氏名又は名称		
工事事業者の連絡先	TEL	
監督者の氏名		資格証の番号
施工内容		
施工年月日	年　月　日	

■周囲の防火措置

●機器を設置する場所の壁、天井などが防火上安全なものであるか、または防火上有効な間隔をとることができる場所に設置する。
（詳しくは設置工事説明書をお読みください。）

火災の原因になります。

●排気筒や逆風止めは特に温度が上がります。
排気筒や逆風止めは、壁やひさしなど建物の可燃物に接する場所では、最低15cm以上可燃物から離し、メガネ石や防火性スリーブなどを利用して保護してください。

お願い

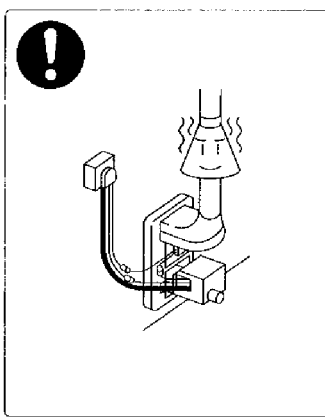
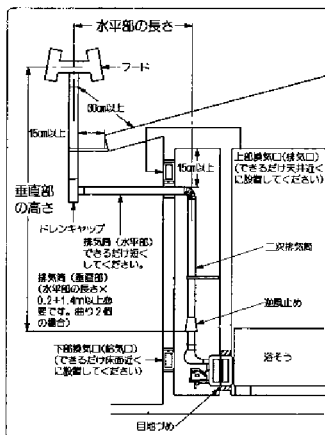
■設置状態の確認

☆機器の設置にあたって次の項目を確認する。

- ふろがまは水平、垂直に設置する。
- 棚など落下物の恐れのあるところには設置しない。
- 強い風の吹き込むところには設置しない。
- 水のかかるところ、浸水するところには設置しない。
- 砂や綿等のほこりの立ちやすい場所に設置しない。

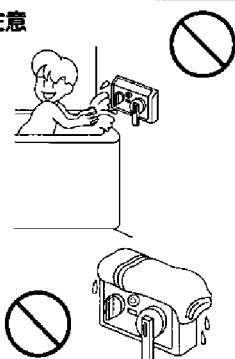
- たき口のある部屋には上下2ヵ所に、それぞれ100cm²以上の換気口を設置する。
- 二次排気筒を取り付けて屋外に排気を排出する。
- 排気筒、逆風止め、差し込みを確実に接続する。
- ふろがまと浴室とは縁を切るため、モルタルなどで目地づめする。

- ふろがまの空だき防止スイッチリード線と、ふろバーナおよび湯かげんハンドルのリード線は確実に接続されている。
- リモコンワイヤーや接続コードは、排気部や器具上部などの高温部から十分離す。
- ふろがま周辺の木部、または可燃性の建材などは、モルタルなどの不燃物で保護してあるか確認する。
- 揮発性化粧品およびアンモニア、塩素、硫黄、酸類など腐蝕性ガスの発生する理・美容院、クリーニング店、工場などの近くにふろがまを取り付ける場合は、これらの影響を受けない場所に設置されているか確認する。

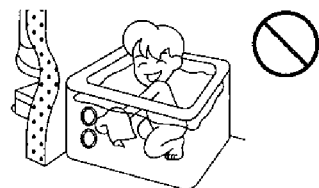
▶ 化学作用によりふろがまの耐久性を弱め損傷の原因になります。

お願い

■湯かげんハンドル(別売部品)使用時の注意

- 湯かげんハンドルは子どもがいたずらしないように注意する。
- 湯かげんハンドルは故意に水をかけない。
- 湯かげんハンドルのそうじ（お手入れ）にはシンナー、ベンジンや油脂系の洗剤を使わない。
  湯かげんハンドルが変色する場合があります。
- ぬれたタオルなどを絶対に湯かげんハンドルにのせない。

▶ 思わぬ事故の原因や機器の故障の原因になります。

■入浴時のご注意

- 入浴前に必ず浴そうの湯温を確かめてから入る。
- 浴そうの循環口をタオルなどでふさがない。

▶ 循環不良となりおふろ沸かしができません。

■洗剤・入浴剤等について

- 酸・アルカリなどを含んだ洗剤や薬用入浴剤、またイオウ成分を含んだ入浴剤を使用しない。
- 洗剤や入浴剤は注意文を十分に読んでからお使いください。

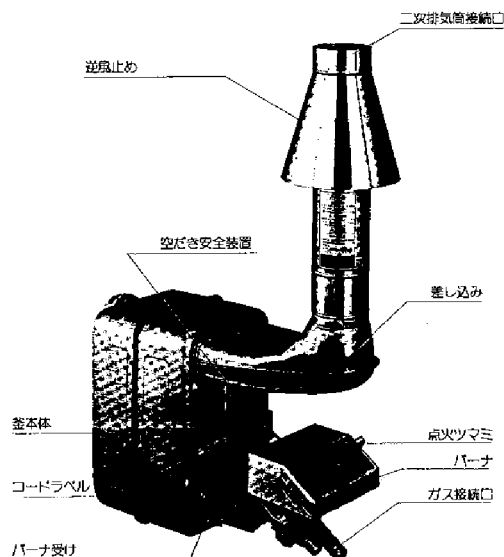
▶ 熱交換器を腐食させたり、黒い異物が発生する原因になります。

- 井戸水を使用する時も十分ご注意ください。水質によっては配管や器具を腐食させることがあります。

■点検・お手入れ

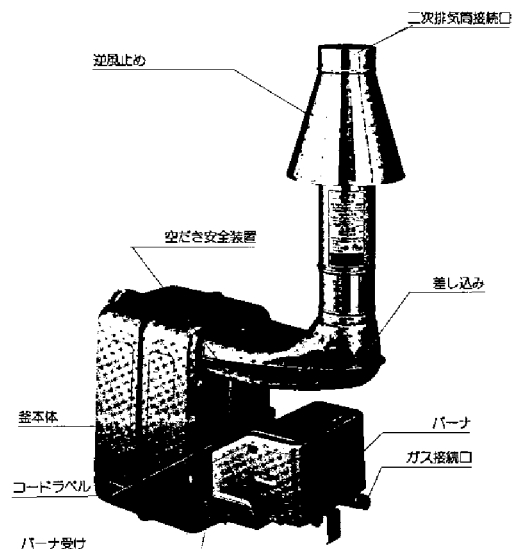
- 点検・お手入れを必ず行ってください。詳しくは19ページをお読みください。

各部のなまえ

■焚口点火式の場合　32-710~717型

■別売部品のご紹介

湯かげんハンドル

(35-130型)

■リモコン点火式の場合　32-720~727型

■別売部品のご紹介

リモコンハンドル

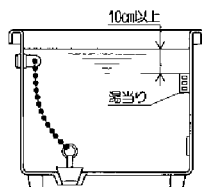
ワンハンドル

タイマー付き(35-135型)

使いかた 初めてお使いいただくときに

■ご使用前の準備と確認

1浴そうの排水栓を水もれの
ないように取付ける。

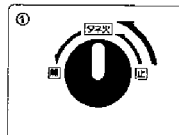
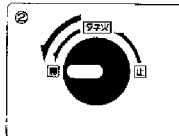
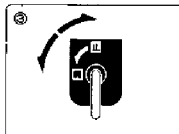
2浴そうの湯当り上端より
上へ10cm以上水を入れる。

3点火前にはもう一度水がじゅうぶん
はいっているか確認する。

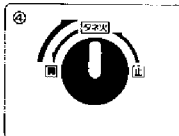
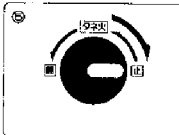
使いかた おふろの沸き上げと追いだき

■焚口点火式

湯かげんハンドルをお使いの場合（35-130型）

■ガス栓をあける

①タネ火に点火
ツマミを押し、ゆっくり確実にタネ火にまわし、タネ火に点火、そのまま10～20秒まつ。
手をゆるめ、タネ火の点火を確かめる。

②主火に点火
ツマミを開にまわす。

③湯かげん（追いだき）
浴室内の湯かげんハンドルを止または開の位置に操作する。
※追いだきを止めるときは開から止の位置にまわす。

使いかた 消　火

④主火の消火
ツマミをタネ火にもどす。

⑤タネ火の消火
ツマミをタネ火で押し込んで止までもどす。

■ガス栓をしめる。
※ふろをお使いにならないときは、ガス栓をしめる習慣をつけましょう。

使いかた　おふろの沸き上げと追いだき

■リモコン点火式

1.ワンハンドルをお使いの場合（35-135型）

※35-129型も、加工（コード先端のギボシ端子を切り取り、附属の丸端子（2ケ）を圧着する）を行えば使用可能です。

■ガス栓をあける

①タネ火の点火

湯かげんハンドルを1にゆっくり確実に途中で手をゆるめずに止まるまでまわして、そのまま10～20秒まって2（タネ火）へもどし点火をたしかめる（確認窓の黒がオレンジにかわると点火しています。）

※一回で点火しないときは①の操作をくり返す。

②主火の点火

湯かげんハンドルを2（タネ火）から開にまわす。

湯かげんハンドルを少し（15度ぐらい）止方向にもどし開にまわす。

③タイマーのセット（表示は大体分単位）

タイマーは20（赤帯部）以下で使用の場合は20以上まわしてからセットする。

※タイマーが切れるとタネ火も消えます。

※タイマーは0の位置で一旦切れ、そのまま連続して回転し数分で自動的に連続の位置になりますが、ガスの弁は閉じています。

※タイマーの目盛はおよその時間を表わしています。

④タネ火の再点火

湯かげんハンドルを止までもどし①の操作をする。

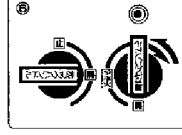
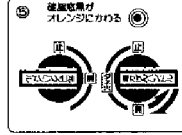
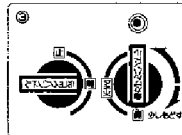
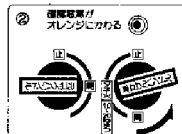
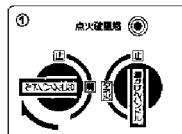
※タイマーが切れた直後はそのままでは点火できません。すぐに点火されるときは、タイマーを連続にセットしてください。

⑤湯かげん（追いだき）

湯かげんハンドルをタネ火または開の位置に操作する。

使いかた　おふろの沸き上げと追いだき

■リモコン点火式

2.ツーハンドルをお使いの場合（取替用35-127A型）

①ガス栓をあける

元コックハンドル（左側）を開にまわす。

タイマー付き(35-127A型)

②タネ火に点火

湯かげんハンドル（右側）をタネ火にゆっくり確実に途中で手をゆるめずに止まるまでまわして、そのまま10～20秒まってタネ火の点火をたしかめる（確認窓の黒がオレンジにかわると点火しています。）

※一回で点火しないときは②の操作をくり返す。

③主火に点火

湯かげんハンドルを少し（15度位）止方向にもどし開にまわす。

④タイマーのセット（タイマー付きの場合：表示は大体分単位）

タイマーは20（赤帯部）以下で使用の場合は20以上まわしてからセットする。

※タイマーが切れるとタネ火も消えます。

※タイマーは0の位置でいったん切れ、そのまま連続して回転し、約数分間で自動的に連続の位置になりますが、ガス弁によってガスは閉じています。（タネ火も含めて）再度使用の時は②の操作から行ってください。

⑤タネ火に再点火

湯かげんハンドルを止までもどし②の操作をする。

※タイマーが切れた直後はそのままで点火できません。すぐに点火されるときは、タイマーをONにセットしてください。

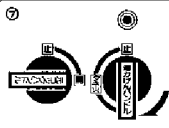
⑥湯かげん（追いだき）

湯かげんハンドルタネ火または開の位置に操作する。

■リモコン点火式

1.ワンハンドルをお使いの場合

⑥湯かげんハンドルを止にもどす。
※確認窓のオレンジは消火後しばらくしてから黒にもどります。

2.ツーハンドルをお使いの場合

⑦タネ火を消火
湯かげんハンドルを止にもどす。
※確認窓のオレンジは消火後しばらくしてから(30~40秒)黒にもどります。

⑧ガス栓をしめる
元コックハンドルを止にもどす。
※ふろをお使いにならないときにはガス栓をしめる習慣をつけましょう。

点検とお手入れ

■点検・お手入れの際のご注意

①点検・お手入れの前には必ずガス栓を閉じ、機器が冷えてから行ってください。
②機器は絶対に分解しないでください。
③お手入れの際、指先には十分注意してください。

■点検

●機器のケースフタは外さずに、次のような点検をおこなってください。万一、異常があれば、お買い上げの販売店又はもよりの大阪ガスにご連絡ください。
①使用中に異常音などが聞えませんか?
②機器の外観に異常はありませんか?
③機器および配管から水漏れなどはありませんか?

■定期点検のおすすめ

●機器内にクモ(クモの巣)、ゴキブリなどが侵入し、バーナが詰まり炎あふれによる焼損、火災の原因になることがあります。
安全快適にご使用いただくために定期的に点検整備を受けられることをおすすめします。
点検整備は、お買い上げの販売店又はもよりの大阪ガスにご連絡ください。
尚、点検整備は有料です。

■お手入れ

●ケースなどが汚れている場合は、布やスポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけてふいてください。
中性洗剤以外の洗剤やベンジンなどでふくと変色することがあります。
●浴そうはこまめにそうじしてください。

故障かな？と思ったら

■故障かな？と思われたらただちに使用を中止し、一度つぎのことをお調べください。

こんなとき（現象）／お調べいただくこと（原因）	タネ火に点火しない。	手をはなすとすぐ消える。タネ火は点火するが	いやな臭いがする。炎がもやもやのびて、	途中で消火する。	ふろが沸かない、沸きがおそい。	処置方法
ガス栓の開き不十分。	○				○	ガス栓を全開にする。
点火操作中に手がゆるんでいる。	○					確実に操作する。
保持時間が足りない。		○				タネ火に点火したまま10～20秒待つ。
配線がはずれている。		○				しっかり接続する。
温度ヒューズが切れている。		○				使用を中止する。*1
空だきした時。			○	○		使用を中止する。
逆風止め、二次排気筒のつまり。			○		○	使用を中止する。*2

*1　温度ヒューズの作動（温度ヒューズが切れている場合）
- 機器内にクモ（クモの巣）、ゴキブリなどが侵入し、バーナが詰まり炎あふれにより温度ヒューズが作動している場合がありますので、使用を中止し点検を依頼してください。そのままご使用になりますと火災の原因になります。

*2　不完全燃焼防止機能の作動
- 排気ガスの逆流および逆風止め、二次排気筒の詰まりにより不完全燃焼状態になっているので使用を中止し、点検を依頼してください。そのままご使用になりますと事故の原因になります。

●処置や原因がわからないときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。不完全な処置や異常状態での使用は事故のもとになります。

■こんな場合は異常ではありません。

こんな場合	理由
お湯が白く濁って見える。	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡とよく似た現象であり汚濁とは違い全く無害なのです。
二次排気筒から白煙が出る。	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
缶体に水滴が付着する。	外気温が低い時などには缶体に水滴が付着することがありますが、これは水漏れではありません。

安全装置と内容

■安全装置の種類

[1]立消え安全装置
- バーナの炎が消えたときには安全装置が働いて自動的にガスが止まります。

[2]空だき安全装置
- 熱交換器が異常な温度上昇をしたときは安全装置が働いて自動的にガスが止まります。

[3]温度ヒューズ
- バーナが詰まり炎があふれたときには安全装置が働いて自動的にガスが止まります。

[4]不完全燃焼防止機能
- 排気ガスの逆流および2次排気筒詰まりにより、不完全燃焼状態になると安全装置が働いて自動的にガスが止まります。

■安全装置が作動したときの処置方法

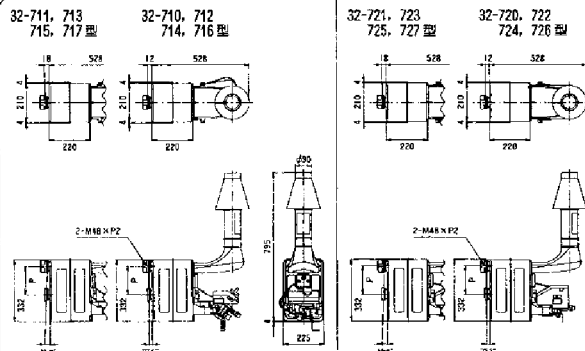
●使用中にバーナの消火に気づかれたときは次の処置をしてください。

①すぐに湯かげんハンドルまたはツマミを[止]位置にまわしてください。

②しばらく（約1分）待ってから、点火操作をしてください。

③不着火または途中消火がたびたび起こる場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

仕様 外形寸法図

仕様

項目			仕様	
商品コード	点火操作方式		焚口点火式	リモコン点火式
	浴そう	ステンレス、鋼板ホーローの時	32-710, 712, 714, 716	32-720, 722, 724, 726
		ポリ、鋳物ホーローの時	32-711, 713, 715, 717	32-721, 723, 725, 727
		木槽の時	32-718	32-728
	組合せハンドル(別売部品)	タイマー なし	32-130	——
		タイマー 付	——	35-135
型式名	バーナ付ふろがま		NB-32-710	NB-32-720
外形寸法 (mm)			外形寸法図による	
重量 (kg)			6.5	
接続	浴そう	取付穴径φ×ピッチP (mm)	φ57×P	
		取付位置(焚口側正面より)	下図、一覧表による	
	排気筒	外径 (mm)	φ90	
方式	給排気方式		半密閉式(屋内設置形)	
	点火方式		圧電点火方式	
バーナ	ガス取入口接続	管径呼び(ねじサイズ)	15A (R1/2) オネジ	
	項目＼ガスの種類・ガスグループ		都市ガス13Aの時	LPGの時
	1時間当りガス消費量 (kW)		11.6 (10.000kcal/h)	10.9 (0.78kg/h)
安全装置			立ち消え安全装置、温度ヒューズ、ノズルカバー、空だき安全装置、不完全燃焼防止機能	
附属部品			取扱説明書、保証書、設置工事説明書、湯当り、接続プラグセット、スタンドセット (32-710~717のみ)、丸端子2ケ (32-720~728のみ)	

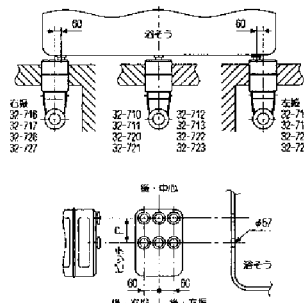
●商品コード明細一覧表 (点火方式、浴そうの種類、浴そうの取付穴ピッチPによりコードが決まります。)

点火方式	浴そう	コード＼取付位置	取付穴ピッチP(mm) 150	200	その他のピッチ(オプション№付)
焚口点火式	ステンレス・鋼板	中心	32-710	32-712	32-712-C
		左振	32-714	——	32-714-C
		右振	32-716	——	32-716-C
	ポリ・鋳物	中心	32-711	32-713	32-713-C
		左振	32-715	——	32-715-C
		右振	32-717	——	32-717-C
リモコン点火式	ステンレス・鋼板	中心	32-720	32-722	32-722-C
		左振	32-724	——	32-724-C
		右振	32-726	——	32-726-C
	ポリ・鋳物	中心	32-721	32-723	32-723-C
		左振	32-725	——	32-725-C
		右振	32-727	——	32-727-C

●オプション№コード表：C欄・下表のピッチPに対応した№コード

№コード	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18
ピッチP	100	120	130	140	145	165	180	190	215	225	230	245	250	255	210	220	200	—

(例)リモコン点火で、ステンレス浴槽に釜の後・中心に取りつけ、取付穴ピッチが230mmの時、コードは32-722-11となる。

アフターサービス

■サービスのお申し込み

●20ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。

●確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合は自分で修理なさらないでお買上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品名……………………………ガスふろがま
2. 大阪ガス商品コード…………機器に貼付のコードラベルをごらんください。

(例) (N)32-720 大阪ガス株式会社

3. ご住所、ご氏名、お電話番号
4. 現象……………………………できるだけ詳しく
5. 経順……………………………できるだけ詳しく

■転居されるとき

●ガスの種類の異なる地域へ転居される場合

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認の上、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

■保証・補修について

●保証期間中は……

保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。

保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理について

お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後7年間です。

但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。